

教育センター学びの丘研修員における学びについて

上富田町立市ノ瀬学校

教諭 岩 本 知 磨

和歌山県教育センター学びの丘における研修員として研究と修養を重ね、教育に関する専門的・技術的な事柄における理解を深め、教師としての資質・能力の向上を目指し研鑽に努めた。その1年間の学びについて述べる。

修養においては、研修講座や研修員研修などを受講することで、専門性を高めるだけでなく、今日的教育課題の解決に向けて様々な指導方法を学んだり、学校現場における自身の役割について考えたりするなど、教員としての知見を深めることができた。

研究では自身の教育実践の省察から、国語科における説明的な文章を正確に理解する力の育成について研究した。既習事項を意識し系統性を生かしながら、知識及び技能と思考力、判断力、表現力等が相互に関連し合う単元づくりを行うことで、自ら課題解決に取り組む目標を達成する児童の姿が見られたことから、これらの方法が文章を正確に理解する力の育成の一助になったと考える。

今後は研究での成果や課題を基に実践を重ね、更に研究を深めていくと共に、一年間の研修員生活で得た学びを所属校や地域の学校に還元し、児童と共に常に学び続けていきたい。